

あつちこつちで元気にかける「おかえり」 こどもプレー おとなりさん スクウェア



ボクのワタシのもう一つの家

平日午後3時を過ぎたころ、私服に着替えた小学生たちが一人二人と集まってくる……そんな場所「おとなりさん」が、アストラムライン上安駅に併設されたベルテガーデンの一角にあります。

ドアを開ければ、「ただいま」「おかえり」の言葉が飛び交うその部屋は、大学生の社会参加と、学校週5日制の実施に伴い、子どもたちの居場所を作ることを目的として、昨年6月にスタートしました。

「おとなりさん」ができるまで

平成13年(2001年)10月、子どもまんが図書館などが近くにあり、交通も便利なベルテガーデンの一角が、いた、ということを広島高速交通株式会社から聞いた市教育委員会青少年育成部。子どもと大学生が一緒に楽しめる交流の場に最適だということで、まずスペースが決まりました。その後、昨年4月、アストラム沿線の大学に「子ども好き、集まれ！」と募集をしたところ、あつちこつち間に70人の大学生が集まりました。カウンターが残ったままの元喫茶店の部屋を、子どもが怪我



負け〜てくやしい、はないちもんめ!

をしないように柱に囲いを設け、床を張り替えたりと、みんなで話し合い一つずつ準備を整えていきました。さらに、子どもたちの隣にいるお兄さん、お姉さんになりたいの思いから、スペースを「おとなりさん」に決めました。

子どもたちの笑顔にかける学生たちの奮闘

しかし、当初は特定の人に負担が集中したり、大学が違うために連絡方法がバラバラになって足並みがそろわなかったりと、いろいろな課題が山積みでした。

そこでまず5つの班に分けて役割分担し、大学ごとにリーダーを決めました。今では、児童教育を専攻しているスタッフは、紙芝居や読み聞かせなど得意の出し物を企画したり、音楽を専攻しているスタッフは、ピアノを弾きみんなで歌うなど、それぞれの大学の特徴を生かした運営ができるようになりました。



山本優子さん

みんなでつくりあげていくのは素晴らしい。

安田女子大学児童教育学科代表

山本優子さん(21) (安田女子大学3年)

子どもはわんぱくだけど、かわいい。イベントには、白紙の状態からみんなでつくり上げていく難しさ。それ以上の素晴らしさがあります。子どもと対スツフではなく、もつと子ども同上が遊べるような雰囲気をつくりたいですね。

自分に自信が持てたらいいな!

人事班班長 山本早希子さん(20) (安田女子大学3年)

私は末っ子で、子どもと接したことがありませんでした。子どもが余り好きな方ではないと思っていたけど、今では子ども以上に楽しんでいるかも。リーダー役を務めることで、自分に自信が持てたらいいなと思います。大学の垣根を超えて、互いに頼りにし合える仲間ができたことで、視野が広がりました。



山本早希子さん

私を待っていてくれる笑顔に病みつき。

野村真理恵さん(21) (安田女子大学2年)

子どもたちは、こちらが提案した遊びをどんどん新しいものに変えていく、自由な発想力と豊かな感受性を持つています。「こういうやり方もあるんだ」と新鮮な驚きの連続。「お姉ちゃん」と慕ってくれる愛らしさで、おとなりさんはやめられませんか。



スタッフと一緒に風車作り

をしようかと、教育委員会に相談しながら、夜遅くまで試行錯誤を繰り返しています。そして、その熱意が結集したのが結成周年の今年6月1日、安佐南区の安小小学校で開かれたスタンブラリーです。開催1カ月前から校長先生と何度も打ち合わせ、備品の手配や子どもたちの安全対策に気を配るなど、段取りを積み重ねていった甲斐あって、当日はお天気にも恵まれ、スタッフ約25人、小学生50人が参加し、いろいろな遊びを楽しみました。どうすれば子どもたちとともっと触れ合えるのか。「おとなりさん」はこれから、仲間と助け合いながら、子どもたちのために毎月イベントを開催していく予定です。10月には「おとなりさんまつり」をベルテガーデンで行うとのことです。

みんなでバレーアートに挑戦



「おとなりさん」 たちの声



代表の星永崇さん

自分が成長できたみたい。

代表 星永崇さん(21)

(広島修道大学4年)

子どもたちが「おとなりさん」以外の場所でも、気軽に声を掛けてくれるのがうれしいですね。自分たちで企画運営する楽しさと責任を知り、自分が成長したように感じます。大学の枠を超えたつながりは大きな財産だし、活動のおかげで人前で話すのが平気になったことも、社会に出て役に立ちそうです。

子どもは筋書き通りにはいかない、そこが魅力。

今回のスタンブラリーで今昔遊びの班長を務めた小高健治さん(21)

(広島修道大学4年)

イベントを開催するたびに感じるの、思った以上に子どもの心が読めないということ。どうしたらもっと子どもたちの声に耳を傾けられるかが、これからの課題であり、楽しみでもあります。

小高健治さん



思い思いの遊びでのびのび〜



INFORMATION

上安駅こどもプレースクウェア「おとなりさん」
安佐南区上安2-30-15
上安パスターミナル2階 ベルテガーデン内
平日午後3時〜5時(火・祝日を除く)、
土日午前10時〜午後4時
TEL・FAX 082-847-0324
E-mail ottonari0601@hotmail.com



おそろい
上手にできるよう
なったよ